

第62回全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会開催要項（案）

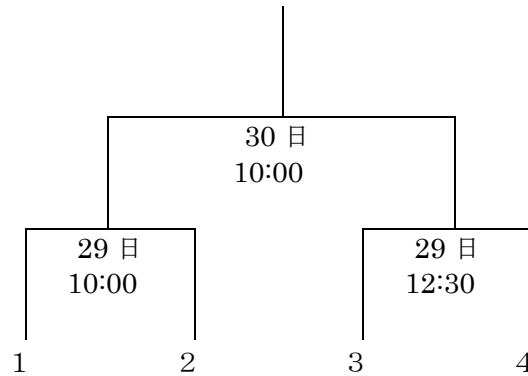
1. 名 称 第62回全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会
2. 期 日 平成29年7月29日（土）、30日（日）2日間（雨天順延）
予備日7月31日（月）
3. 会 場 魚津桃山運動公園野球場 TEL.0765-22-0077
4. 主 催 北信越地区高等学校野球連盟
5. 主 管 富山県高等学校野球連盟
6. 後 援 富山県教育委員会、魚津市、朝日新聞社、毎日新聞社
7. 参加資格 日本高等学校野球連盟の制定する平成29年度大会参加者資格規定による。ただし、平成29年度に硬式野球選手として登録された者ならびに母校を背景としたクラブチーム以外の野球チームに登録または所属した者は出場することはできない。
各県高等学校野球連盟軟式部に加盟した学校に限る。
8. 試合球 全日本軟式野球連盟公認のA号球を使用する。
9. 参加校 新潟県1校、長野県1校、福井県1校、富山県1校、計4校
10. 入場料 無料
11. 参加申込み 7月21日（金）までに所定の選手資格証明書を提出すること。（必着）
提出先〒937-0001 富山県魚津市浜経田 3338 番地
魚津工業高等学校
高橋英司宛
TEL.0765-22-2577 FAX.0765-22-2578
e-mail takahashi-eiji@tym.ed.jp
12. 組合せ抽選 7月24日（月）午後1時、富山県高等学校野球連盟事務局において公正に代理抽選を行う。
13. 大会本部 魚津桃山運動公園野球場 TEL.0765-22-0077
14. 開・閉会式 7月29日（土）午前9時より開会式を、7月30日（日）決勝戦終了後閉会式を、それぞれ魚津桃山運動公園野球場で行う。
開会式（9:00） 閉会式
① 役員・選手入場 ① 役員・選手入場
② 国旗・連盟旗掲揚 ② 優勝旗・賞状・メダル授与
③ 優勝旗返還 ③ 閉会の挨拶
④ 開会の挨拶 ④ 国旗・連盟旗降納
⑤ 歓迎の言葉 ⑤ 優勝校・準優勝校ダイヤモンド一周
⑥ 選手宣誓 ⑥ 一同退場
⑦ 一同退場

開会式には、各チームとも午前8時45分までに全員ユニホームを着用して、魚津桃山運動公園野球場レフト側入場口前に集合して下さい。

シューズはスパイクもしくはアップシューズなどチームで統一して下さい。選手宣誓は（富山県代表校）とする。

15. 組み合わせ

※番号の若い方が1塁側



16. 審判委員 富山県高等学校野球連盟審判部より12名

17. 経費 出場チームの旅費、宿泊費は全額各チーム負担とする。
 宿泊費は1泊2食で8,000円(消費税込み)とする。

18. 大会前日(7月28日)の練習会場割り当て

練習時間	桃山運動公園野球場
11:00~12:00	富山県代表
12:00~13:00	福井県代表
13:00~14:00	新潟県代表
14:00~15:00	長野県代表

※7月24日(月)午後4時までに各県事務局並びに出場校に「組み合わせ」「前日練習割」をFAXにて、連絡いたします。

19. 宿舎

	宿舎名	住所	電話(0765)	FAX(0765)
新潟県	エクスイアシティホテル	黒部市天池 70-2	54-3939	54-2272
長野県	アパホテル魚津駅前	魚津市釈迦堂 1-1	22-8111	22-8118
福井県	ホテル美浪館	魚津市釈迦堂 1-13-5	22-0303	22-7329

宿泊の申し込みは、日本海ツーリスト(株)野村和宏さんに連絡・FAXしてください。

なお、当日の宿泊の有無を宿舎に直接電話連絡してください。また、15時以降のキャンセルはキャンセル料が発生します。

申し込み FAX 0766-55-5502

20. 試合中の紛争処理

試合中に紛争が生じた場合は、その試合を担当する審判員が責任をもって処理する。

21. 試合に関する諸規定

- (1) 試合規定は、2017年度公認野球規則ならびに日本高等学校野球連盟が定めた特別規則による。
- (2) シートノックは原則として7分間とする。ただし、試合の進行等が遅れた場合は時

間を短縮するか省略することもある。なお、シートノックに練習補助員（生徒に限る）の参加を5名まで認める。練習補助員はヘルメットを着用し、ノックを受けないこと。ノック終了後はすぐに退場すること。

- (3) ノッカーが監督、責任教師以外の場合は、大会本部に届けでること。
- (4) ダッグアウトの中は、責任教師、監督、記録員（生徒に限る）各1名と登録選手18名以内の計21名以内とする。なお、記録員の服装は制服または運動着とする。
- (5) 打者及び走者及びベースコーチは危険防止のため、必ず両耳つきのヘルメットを着用すること。
- (6) 捕手は守備時必ずマスク、ヘルメット、プロテクター、レガーズ、急所カップを着用すること。
- (7) 打席時の手袋着用及び、守備につく投手以外の野手の手袋着用を認める。
- (8) 金属バットの使用は日本高等学校野球連盟並びに全日本軟式野球連盟で許可したものに限り、商標表示は1色とし、表示の大きさは縦8センチ、横28センチ以内とする。また、テーパー部にはリングなど商標と認識されない印刷は認める。（硬式用金属バットは認める）なお、木製、金属バット以外のバットの使用は認めない。（ビヨンド、ハイコンバットなどは認めない）
- (9) コールドゲームは5回以降10点差、7回以降7点差とする。ただし、決勝戦には適用しない。また、降雨等によるコールドゲームは7回表終了以降に適用する。
- (10) 延長戦となった場合は13回よりタイブレイク制度を実施する。タイブレイク制度の詳細は高校野球特別規則に準ずる。ただし決勝戦においては実施しない。
- (11) 決勝戦において延長戦は15回で打ち切り、翌日に再試合を行う。
- (12) 選手は選手資格証明書で登録した通りの背番号をつけること。
- (13) アピールは主将または問題の当事者に限り、審判のジャッジには抗議できない。
- (14) メガホンの使用は責任教師、監督に限り、ベンチ内の選手は使用できない。
- (15) 各チームは、試合開始予定時刻40分前に、定められた用紙にオーダーを記入の上、責任教師、主将は審判控室前に集合すること。
- (16) 責任教師、監督、選手の登録変更は、開会式受付時まで認める。所定の用紙に記入の上、大会本部に提出すること。
- (17) その他の規定は、全国高等学校軟式野球選手権大会規則に準ずる。

22. 応援

- (1) 生徒応援団には必ず引率教師がつき、所定の席で応援すること。
- (2) ブラスバンド以外の鳴り物は禁止する。太鼓の使用はリーダーのみ認める。試合前後と自チームの攻撃の時に演奏し、相手チームの攻撃の時は自粛する。
- (3) 横断幕等はスタンドの最上部に取り付けること。

23. その他

試合中に起こった不慮の事故に対しては、応急手当をする以外、主催者は一切その責任を負わない。

前年度優勝校上田西高等学校は優勝旗を返還してください。